

科目名 Subject	美容デザイン実習 I Practice of Beauty Design I			教員名	ヘアチーム	
開講年次	1	開講時期	前期	単位	3単位	
必修／選択	選択	授業形態	実習	時間	90時間	
実践的教育	○					
主な学習効果	知識・技能	主体的行動力	課題解決能力	多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	美しく生きる力を実践できる能力
	◎		○	○		
科目の概要	1)アップスタイルの基礎理論及び、アップスタイリングで重要となる基礎技術を学ぶ。 2)美容師国家試験実技課題であるワインディング技術を学び、必要な知識や技能を身につける。 3)習得した知識や技術を繰り返し復習し実践することで、自身の課題発見につなげ、応用する場面を想定できるようにしていく。 4)自身の目標達成の為、技術施術中の動画を撮影し、改善課題を確認・分析して更なる技術の向上を図る。その際、ペアで動画撮影し学生が互いにフィードバックし合える機会も作ることによって、より多くの気づきが得られる授業を展開する。 5)ゲストスピーカーによる講義を行い、美容の基礎技術の重要性を踏まえ、より実践的な現場の技術を見て学び見分を広げる。					
授業方法	対面授業 ただし、状況次第でZOOMによる同時双方向（リアルタイム）のオンライン授業に切り替えることや、密の分散のため受講者を区切り、対面授業とオンライン授業を併用する可能性もある。					
授業の目標	1)アップスタイリングの基礎技術を理解し、オリジナルのヘアデザインを創造して自由に作品化することができる。 2)美容デザイン実習Ⅱと並行して、美容師国家試験実技課題であるワインディング技術をさらに強化し、目標設定時間内に作品を完成させることができる。 3)自身のアイデンティティを認識しながら、異なる表現力や価値観を持つ他者に対して理解をし協働できる。					
時間外学習 （予習・復習）	1)学んだ技術の振り返りを行い、研究しながら繰り返し練習する。また、学習・練習内容をノートに記録し、次の技術目標を設定する。なお、各回の復習には概ね60～90分程度行い、次回の授業の際に技術が後退しないように定着させておくこと。 2)課題の展開図などの黒板を板書し、次回に向けて内容を見返し理解を高める（30分）					
教科書・教材	教科書		『美容技術理論 1.2』日本理容美容教育センター編 2023年、配布プリント			
	教材		メッシュ袋・スマートフォン			
	使用設備・備品		なし			
	参考文献		なし			
評価方法	授業態度 10％、提出物（技術課題） 10％、期末試験 80％					
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。					
学生へのフィードバックの方法	個別に実地指導を行います。					
履修上の注意	美容技術を学ぶにあたり、遅刻・欠席はスキルアップに支障が出る為、原則認めません。また、その為に再度デモンストレーション等の時間は設けません。授業中の私語、勝手な退出等の不適切と思われる行為を行った場合は、欠席と同等の扱いとします。					
本科目履修と関連する資格	資格名	なし				

授業計画			
	授業内容	到達目標	時間外学習・備考
第 1 回	オリエンテーション アップ基礎理論について学ぶ	アップスタイルの基礎を学び基礎理論について説明することができる	復習：道具の名前や用語をノートにまとめて完璧に覚え、次回以降の授業に支障が出ないようにする（30分以上）
第 2 回	アップ基礎技術 ブラッシング・一束・逆毛・ピニング を実践する	アップスタイルの基礎技術（ブラッシング・一束・逆毛・ピニング）が行えるようになる	復習：基礎技術が確実でないと作品の完成に影響する為、一つ一つの技術を繰り返し練習すること（30分以上）
第 3 回	ブレイド技術 三つ編み・編み込み・タイトロープ を実践する	様々なブレイド技術を知り、ブレイド技術ができるようになる	復習：手つきが自己流にならないように、反復練習をし正しい手つきになれること（60分以上）
第 4 回	ブレイド技術 四つ編み・笹編み・フィッシュボーン・編みの崩しを実践する	応用のブレイド技術が行えるようになる	復習：手つきが自己流にならないように、反復練習をし正しい手つきになれること（60分以上）
第 5 回	ツイスト技術を実践する	ツイスト技術が行えるようになる	復習：授業で行った技術を完成度を上げられるよう反復練習をする（60分以上）
第 6 回	ツイスト技術の応用を実践する	応用のツイスト技術が行えるようになる	復習：授業で行ったスタイルをアレンジしながら作品を作る（60分以上）
第 7 回	すき毛を用いたシニヨン作り方を学び実践する	すき毛の重要性を理解し扱うことができる シニヨンの技術を理解し実践することができる	復習：次回からはすき毛が必要な時にすぐに使えるように用意をしておくこと 予習：次回の授業のスタイル考案（60分以上）
第 8 回	ブレイド・ツイストを使ったスタイルを実践する	ブレイド技術・ツイスト技術を用いて時間内に完成することができる	復習：授業で行った技術を完成度を上げられるよう反復練習をする（60分以上）
第 9 回	ヘアアイロン技術を実践する	ヘアアイロン技術が行えるようになる	学習した内容を、図と文章にまとめ復習する（60分以上）
第 1 0 回	ローラーの巻き方を学ぶ	ローラー巻きの必要性を理解し、ホットカーラーに毛髪を巻くことができる	学習した内容を、図と文章にまとめ復習する（60分以上）
第 1 1 回	自由創作スタイルを考案する	これまでに習得した技術を活かし、自由創作スタイルを考え説明することができる	予習：作りたいスタイルを考える 必要に応じて、雑誌の切り抜きや画像を準備しておく（60分以上）
第 1 2 回	自由創作スタイルを表現する	前回考えたスタイルを、モデルウィッグで表現することができる	復習：次回の作品制作に向けて、繰り返し練習すること（60分以上）
第 1 3 回	自由創作スタイルを実践する	自由創作スタイルを、バランスよく仕上げることができる	復習：次回の作品制作に向けて、繰り返し練習すること（60分以上）
第 1 4 回	自由創作スタイルを実践する	自由創作スタイルの完成度をさらに向上させ時間内に完成することができる	復習：次回の作品制作に向けて、繰り返し練習すること（60分以上）
第 1 5 回	グループワークの実践	他者の作品および自己の作品についてプレゼンテーションができる	復習：他者の作品から得たヒントを活かし、新しい自由創作スタイルを作ってみる（60分程度）

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第16回	WD技術（デザイン巻き）上巻き・下巻き 各セクション ロッドの正確な位置、収め方 デモンストレーション・実践	ブロッキング、上巻き・下巻きで各セクション ロッドの正確な位置を確認し巻き収めることができる	ワインディングはWDと記す。 上巻き・下巻き・全体のロッドの収まりを授業後90分程度復習しておく
第17回	WD技術（デザイン巻き）上巻き・下巻き 各セクション ロッドの正確な位置、収め方 学びと実践	ブロッキング、上巻き・下巻きで各セクション ロッドの正確な位置を確認し巻き収めることができる	上巻き・下巻き・全体のロッドの収まりを授業後90分程度復習しておく
第18回	WD技術（デザイン巻き）上巻き・下巻き 各セクション ロッドの正確な位置、収め方 学びと実践	ブロッキング、上巻き・下巻きで各セクション ロッドの正確な位置を確認し巻き収めることができる	上巻き・下巻き・全体のロッドの収まりを授業後90分程度復習しておく
第19回	WD技術（デザイン巻き）上巻き・下巻き 各セクション ロッドの正確な位置、収め方 学びと実践	ブロッキング、上巻き・下巻きで各セクション ロッドの正確な位置を確認し巻き収めることができる	上巻き・下巻き・全体のロッドの収まりを授業後90分程度復習しておく
第20回	WD技術（デザイン巻き）上巻き・下巻き 各セクション ロッドの正確な位置、収め方 学びと実践	ブロッキング、上巻き・下巻きで各セクション ロッドの正確な位置を確認し巻き収めることができる	上巻き・下巻き・全体のロッドの収まりを授業後90分程度復習しておく
第21回	WD技術（デザイン巻き） 9ブロッキングと全頭の収め方の確認と復習	9ブロッキングと全頭の収め方を理解し実践できる	ブロッキングと全頭WDを授業前に90分程度予習しておく
第22回	WD技術（デザイン巻き） 9ブロッキングと全頭の収め方の確認と復習	9ブロッキングと全頭の収め方を理解し実践できる	ブロッキングと全頭WDを授業前に90分程度予習しておく
第23回	WD技術（デザイン巻き） 9ブロッキング及び全頭巻きを実践する	時間を意識し、9ブロッキングと全頭の収め方を理解し実践することができる（ブロッキング5分・全頭45分）	9ブロッキングと全頭WDを授業前に90分程度予習しておく
第24回	WD技術（デザイン巻き） 9ブロッキング及び全頭巻きを実践する	時間を意識し、9ブロッキングと全頭の収め方を理解し実践することができる（ブロッキング5分・全頭45分）	9ブロッキングと全頭WDを授業前に90分程度予習しておく
第25回	WD技術（デザイン巻き） 9ブロッキング及び全頭巻きを実践する	時間を意識し、9ブロッキングと全頭の収め方を理解し実践することができる（ブロッキング5分・全頭45分）	9ブロッキングと全頭WDを授業前に90分程度予習しておく
第26回	WD技術（デザイン巻き） 9ブロッキング及び全頭巻きを実践する	時間を意識し、9ブロッキングと全頭の収め方を理解し実践することができる（ブロッキング5分・全頭45分）	9ブロッキングと全頭WDを授業前に90分程度予習しておく
第27回	WD技術（デザイン巻き） 9ブロッキング及び全頭巻きを実践する	時間を意識し、9ブロッキングと全頭の収め方を理解し実践することができる（ブロッキング5分・全頭45分）	9ブロッキングと全頭WDを授業前に90分程度予習しておく
第28回	WD技術（デザイン巻き） 9ブロッキング及び全頭巻きを実践する	時間を意識し、9ブロッキングと全頭の収め方を理解し実践することができる（ブロッキング5分・全頭45分）	9ブロッキングと全頭WDを授業前に90分程度予習しておく
第29回	WD技術（デザイン巻き） 9ブロッキング及び全頭巻きを実践する	時間を意識し、9ブロッキングと全頭の収め方を理解し実践することができる（ブロッキング5分・全頭45分）	9ブロッキングと全頭WDを授業前に90分程度予習しておく
第30回	WD技術（デザイン巻き） 9ブロッキング及び全頭巻きを実践する	時間を意識し、9ブロッキングと全頭の収め方を理解し実践することができる（ブロッキング5分・全頭45分）	9ブロッキングと全頭WDを授業前に90分程度予習しておく

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第 3 1 回	WD技術（デザイン巻き） 9ブロッキング及び全頭巻きを実践する	時間を意識し、9ブロッキングと全頭の収め方を理解し実践することができる（ブロッキング5分・全頭45分）	9ブロッキングと全頭WDを授業前に90分程度予習しておく
第 3 2 回	WD技術（デザイン巻き） 9ブロッキング及び全頭巻きを実践する	時間を意識し、9ブロッキングと全頭の収め方を理解し実践することができる（ブロッキング5分・全頭45分）	9ブロッキングと全頭WDを授業前に90分程度予習しておく
第 3 3 回	WD技術（デザイン巻き） 9ブロッキング及び全頭巻きを実践する	時間を意識し、9ブロッキングと全頭の収め方を理解し実践することができる（ブロッキング5分・全頭45分）	9ブロッキングと全頭WDを授業前に90分程度予習しておく
第 3 4 回	WD技術（デザイン巻き） 9ブロッキング及び全頭巻きを実践する	時間を意識し、9ブロッキングと全頭の収め方を理解し実践することができる（ブロッキング5分・全頭45分）	9ブロッキングと全頭WDを授業前に90分程度予習しておく
第 3 5 回	WD技術（デザイン巻き） 9ブロッキング及び全頭巻きを実践する	時間を意識し、9ブロッキングと全頭の収め方を理解し実践することができる（ブロッキング5分・全頭45分）	9ブロッキングと全頭WDを授業前に90分程度予習しておく
第 3 6 回	WD技術（デザイン巻き） 9ブロッキング及び全頭巻きを実践する	時間を意識し、9ブロッキングと全頭の収め方を理解し実践することができる（ブロッキング5分・全頭45分）	9ブロッキングと全頭WDを授業前に90分程度予習しておく
第 3 7 回	WD技術（デザイン巻き） 全頭巻きを実践する	時間を意識し、ブロッキングと全頭の収め方を理解し実践することができる（ブロッキング込・全頭40分）	ブロッキングと全頭WDを授業前に90分程度予習しておく
第 3 8 回	WD技術（デザイン巻き） 全頭巻きを実践する	時間を意識し、ブロッキングと全頭の収め方を理解し実践することができる（ブロッキング込・全頭40分）	ブロッキングと全頭WDを授業前に90分程度予習しておく
第 3 9 回	WD技術（デザイン巻き） 全頭巻きを実践する	時間を意識し、ブロッキングと全頭の収め方を理解し実践することができる（ブロッキング込・全頭40分）	ブロッキングと全頭WDを授業前に90分程度予習しておく
第 4 0 回	WD技術（デザイン巻き） 全頭巻きを実践する	時間を意識し、ブロッキングと全頭の収め方を理解し実践することができる（ブロッキング込・全頭40分）	ブロッキングと全頭WDを授業前に90分程度予習しておく
第 4 1 回	WD技術（デザイン巻き） 全頭巻きを実践する	時間を意識し、ブロッキングと全頭の収め方を理解し実践することができる（ブロッキング込・全頭40分）	ブロッキングと全頭WDを授業前に90分程度予習しておく
第 4 2 回	まつ毛エクステンション技術 デモンストレーション	まつ毛エクステンションに関する技術・知識を学び、見分を広げることができる	学び得た技術のレポートを作成し、60分程度復習しておく
第 4 3 回	まつ毛エクステンション技術 デモンストレーション	まつ毛エクステンションに関する技術・知識を学び、見分を広げることができる	学び得た技術のレポートを作成し、60分程度復習しておく
第 4 4 回	ゲストスピーカーによる講義 美容師としての働き方について （国内・海外） 技術デモンストレーション	美容の基礎技術の重要性を踏まえ、より実践的な現場の技術を見て学び、見分を広げることができる	学び得た技術のレポートを作成し、60分程度復習しておく
第 4 5 回	ゲストスピーカーによる講義 美容師としての働き方について （国内・海外） 技術デモンストレーション	美容の基礎技術の重要性を踏まえ、より実践的な現場の技術を見て学び、見分を広げることができる	学び得た技術のレポートを作成し、60分程度復習しておく